

一 般 質 問 通 告 書

平成 28 年 8 月 30 日

阿見町議会議長 紙井 和美 様

阿見町議会議員 海野 隆 印

平成 28 年第 3 回阿見町議会定例会において、次の事項について質問したいので通知します。

質問事項	質 問 の 要 旨	答 弁 者
1、本庁舎LED寄贈に係る寄付受入れの条例や取り扱いを定める要綱、基準等を整備する必要があると考えるがどうか	1、本庁舎LED寄贈受入れに際しての仲介者の有無、寄贈日、寄贈目的、寄贈者などの詳細な経過について 2、寄贈されたLED管の価額と工事の負担及び工事費用の金額 3、寄贈者との写真撮影等、寄贈者の営業促進に使用されるような事実があったか 4、寄贈者が平成23年ごろ警視庁組織犯罪対策4課による家宅捜索を受けたことは認識しているか 5、一般的に阿見町に寄贈されたものを寄贈者に返還するという場合があるか 6、阿見町として寄付受入れの条例や取り扱いを定める要綱等を整備する必要性があると考えがどうか	町長
2、原子力災害に伴い発生した指定廃棄物の保管の現状及び保管強化策の必要性について	1、阿見町の保管する指定廃棄物の放射性廃棄物濃度の現状と推移、及び廃棄物処理方針の推移について 2、指定廃棄物濃度が基準値を下回る時期についてはいつ頃を予測しているか 3、国では指定廃棄物が基準値を充分下回った場合に指定を解除し一般廃棄物として処理できるとしているが、阿見町の対応について伺いたい 4、他市町村では指定廃棄物の保管強化を目指して専用の保管庫整備が進められている。国との協議等阿見町の対応について伺いたい 5、保管強化のための施設整備の費用負担は全額国が負担すると考えてよいか 6、学校施設等の埋設放射性除去土壌の現状と管理測定及び今後の対応について	町長

<p>3、少子化対策としての不妊症治療への助成内容、助成額拡大を図るべきではないか</p>	<p>1、不妊症治療の助成実績の推移について 2、不妊症治療の治療費用の実態について 3、不妊症治療の助成額の拡大について 4、男性不妊症及び不育症への助成制度拡充を図るべきである</p>	<p>町長</p>
<p>4、骨髄ドナーの負担軽減を図りドナー登録者の飛躍的拡大を図るべきであると考えているかどうか</p>	<p>1、茨城県及び阿見町における骨髄ドナー登録者人数はどの程度か。全国における茨城県の登録者人数の位置はどの程度か 2、茨城県内の移植希望者数及び全国における位置はどの程度か 3、骨髄移植におけるドナーの負担はどの程度か、また現行茨城県及び市町村におけるドナー負担軽減の助成制度はどのようなものか 4、阿見町でもドナー助成制度を整備し、骨髄ドナーの負担軽減を図りドナー登録者の飛躍的拡大を図るべきであると考えているかどうか</p>	<p>町長</p>
	<p>以下余白</p>	

平成 年 月 日受領・受付番号

※ 質問の趣旨は、できる限り具体的に記入願います。

※ 電話・FAX等により申し込みはできません。